

## 1 公募の概要

### (1) 公募の目的

ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市は、「リゾート」×「IT」をコンセプトに、観光産業と情報通信関連産業の活力を成長のエンジンとして、全産業の発展と豊かな地域社会の実現を目的として開催します。

本見本市は、観光・農業・水産業・小売・飲食・製造・医療など産業全体と、地域に暮らす人々の生活を豊かにするために活用可能な、幅広いテクノロジーのショーケースを目指します。

特に先端技術については、実際に体験できる機会が少ないことから、ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市において先端技術体験ゾーンを設置し、新たなサービス・価値創造や、人手不足対応等の社会課題解決に資する先端技術の可能性を、来場者等に体験いただくことを目的として、出展物の公募を実施します。

## 2 先端技術体験ゾーン設置会場

沖縄コンベンションセンター 展示棟内（別添レイアウト案参照）

## 3 出展物展示期間

令和2（2020）年2月5日（水）から令和2（2020）年2月6日（木）まで

## 4 公募対象

本公募においては、以下に示す要件を満たした出展物とすること。

新たなサービス・価値創造や、人手不足対応等の社会課題解決に資するロボティクス等の先端技術

例：コミュニケーションロボット、案内ロボット、調理ロボット、パワーアシストスーツ他

## 5 費用

出展料は無償とする。

出展物の輸送費等、出展に要する経費は出展者負担とする。

## 6 公募申請に当たっての留意事項

### (1) 公募目的との整合性

本公募の目的に沿った出展内容とすること。

また、製品及び製品を活用したサービスの概要、特長（先進性、新規性、独自性等）、ターゲット、活用事例（想定含む）、提供される新たな付加価値、本見本市のコンセプトとの適合性、その他PRポイント等を具体的に記載すること。

出展物のニーズや市場性、顧客の抱える課題、導入効果や費用対効果、普及した場合の経済

効果等、初期顧客（アーリーアダプター）、生産性向上や付加価値向上等にいかにつながるか等についても、説明を行える内容とすること。

(2) 採択要件に係る留意事項

ア フォローアップ調査への協力

出展の終了後において、実行委員会事務局が実施するアンケート調査やヒアリング等の事後的な成果検証や、取組の継続状況の確認等に係るフォローアップ調査に協力すること。

7 応募申請書

(1) 出展公募要領及び本仕様書を踏まえたものとし、次に掲げる内容を含めること。

ア 申請者の概要

イ 出展物内容の説明

ウ 出展物のニーズ、導入効果、経済効果等

(2) 原則としてA4判、左綴りとすること。なお、グラフや図表等は必要に応じてA3判にして織り込むなど、見やすいよう適宜工夫すること。

## 別添レイアウト案

### ■ 沖縄コンベンションセンター



### ■ 会場 拡大図

#### 展示棟

